

## 飛騨市学園構想

SUPER COMMUNITY SCHOOL

『宮川遺産』 ~のこしたいもの・つたえたいもの~



28

宮川小学校では、ふるさと教育の一環として“宮川遺産”という、地域と連携した探究的な学びを進めています。この授業では、以下の2つについて学びます。

- ・「ふるさとの良さを守る」という思いの大切さを学ぶ
- ・ふるさとの魅力を発信する方法を学ぶ

この授業を通して、児童はふるさとの魅力となる価値を捉え直し、発信した際の受け手が魅力を感じる方法で残していく大切さを学びます。




そこで「宮川遺産」としての価値を見つけ、次世代に残していくために発信していく」という全体の課題を設定します。そしてこれを元に児童が個別に取り組むテーマを設定し、探究学習を進めていきます。児童たちは、それぞれが選んだ池ヶ原湿原やまんが王国などの“宮川遺

産”について「その価値は何なのか」を改めて見つめなおすことで、宮川町の新たな魅力に気づき、「広くふるさとの良さを守る」という思いの大切さを深く育んでいきます。

問 学校教育課 ☎0577-73-7494

## 飛騨の薬草を学ぶ 教養講座

みんなで活かして 楽しい毎日!



サルトリイバラ

機会があれば1年に1回、少量でもいいのでぜひとも食べていただきたい薬草があります。それがサルトリイバラです。生薬名は山帰来（サンキライ）です。

何かものものしく感じますが、その効果は現代社会に必要なものだと考えます。この薬草は飛騨地方でも見かけますが、美濃地方のもの比べると全体に小さいそうです。

私たちが毎日食事をする中で知らず知らず何らかの金属類が体に入ってきます。それらの多くは毎日

の代謝に関係し、日々の健康を担うのですが、中には有害な重金属も含まれています。

では体に良いものを食べたり、水を飲んだりして体外に出してしまえばいいと考えたいところですが、有害な重金属は脂肪に溶けて体に蓄積されてしまい、体外に出せなくなってしまうのです。そしてそれらが蓄積してくると障害が出るのです。

そんな重金属をサルトリイバラは少量体に取り入れただけでも有害な金属を髪の毛の中に誘導し放出できるようにしてくれます。

それ以外にも、発汗、利尿、解毒などから糖尿病、膀胱炎、尿毒症、腎臓病、心臓病、夜尿症、関節痛、腰痛などに効果があります。

活用方法としてはツルや葉を乾燥してお茶にしたり、おひたしにしたりするのですが、タンニンが多いので食べ過ぎないようにしてく

ださい。

柏餅を柏の葉ではなくサルトリイバラを巻いている地域があります。それで食べることで1年安心できますね。クロマメも解毒作用があります。組み合わせたりして取り入れて定期的にデトックスしましょう。



効能	発汗、利尿、解毒、糖尿病、膀胱炎、尿毒症、腎臓病、心臓病、夜尿症、関節痛、腰痛
入手先	野山、漢方薬局

村上光太郎「薬草を食べる」より

問 まちづくり観光課 ☎0577-73-7463